

平成 26 年度 港南区元気な地域づくり推進フォーラム 開催報告

1 開催概要

- (1) 日時 平成 27 年 3 月 14 日(土) 13 時 30 分～16 時 30 分
- (2) 会場 港南公会堂
- (3) 主催 港南区連合町内会長連絡協議会 港南区社会福祉協議会 港南区役所
- (4) 参加者 350 名 (25 年度 : 352 名 24 年度 : 300 名)



2 実施内容

(1) 会場展示

ア パネル展示

- ① 地区別意見交換会の開催状況
- ② 地区別地域福祉保健計画関係 (ひまわりのわ ひまわりのたね)
- ③ 学び舎ひまわりの紹介
- ④ 協働による地域づくり推進協議会関係 (各団体の活動紹介)
- ⑤ 福祉大会の様様



(2) 地域活動事例発表

① 防災減災

初めての独自の防災訓練 (上永谷町内会)

防災対策委員会と民生委員を中心とした要援護者委員会が連携して、ブロック別要援護者対策といった避難場所を検討。今年度、初めて町内会の防災訓練を実施し、多くの方々が参加しました。

町内会行事を防災訓練の場へ (吉原中町内会)

町内会、子ども会、シルバーが連携して開催する七夕祭りやもちつき大会など町内会のイベントに炊き出しなど防災訓練の要素を組み込むことで、多くの住民が参加し防災意識が高まっています。

防災を考える会 (野庭住宅第 6 自治会)

自治会と家庭防災員が連携して、住民向けの「防災を考える会」を毎月開催しています。毎日の生活の中での防災減災の取組を話し合い、家具の転倒防止の普及啓発や防災講習などを実施しています。

地域と協力して実施した初めての特別避難場所開設訓練 (日下地域ケアプラザ&日下連合町内会)

日下小学校地域防災拠点の運営委員の協力を得て、区役所と防災拠点、ケアプラザの間の情報受伝達、要援護者の搬送・受付などの一連の流れを確認する訓練を実施しました。

② 見守り支えあい

ひのみなみ見守りネット (日野南地域支えあいネットワーク連絡会)

地域住民と店舗・事業所、包括支援センターが穏やかなネットワークで手を繋ぎ、見守り・支え合いを目的に活動を開始。小学生が作成したステッカーを協力店舗に掲示して本格的な運用が始まりました。

地域住民交流の場『かもめカフェ』(港南台かもめ団地自治会)

ケアプラザや区社協、区との地域ケア会議をきっかけに、高齢者から子育て世代までが参加でき、顔の見える関係づくりを目指し「かもめカフェ」を開催しています。

ボランティア交流会 (芹が谷地区福祉ネットワーク)

各自自治会の福祉ネットワークの活動発表や情報交換を行うことによって、お互いのノウハウの共有や人的交流が進み、地域の福祉活動のより一層の充実を図るために交流会を開催しました。



③ 魅力づくり担い手

地域活動の輪が広がる「サポーターズ」(日野第三町内会)

子ども会役員OBが子ども会支援を目的として発足したサポーターズ。盆踊り、運動会、敬老会、もちつき大会などの活動を子ども会とともに支え、若い世代が積極的に町内会活動に参画しています。

自然の中で親子で親しむ「焼き芋&豚汁会」(永谷地区社会福祉協議会&連合子ども会)

地区社協と連合子ども会、青少年指導員、自治会町内会が中心となり、芹中裏の自然園でイベントを開催。園内の斜面や樹木を使ったロープ遊びや子ども達が大人と一緒に生から焼き芋を作る体験を行います。

健康づくり歩こう会 (野庭団地連合自治会&地区社会福祉協議会)

野庭団地内の自然豊かな緑道を活かした健康づくりと住民交流イベント。歩く習慣のない方にも気軽に参加できるように 1 時間ほどの散策で地域の魅力を再発見できるコースとし、ゴールではみんなで豚汁を楽しみました。

④ こどもフォーラム

ふれあいがあってHAPPYになれるキレイな町をつくろう!! (笹下中、上大岡小、日下小、南台小)

私たちは HAPPY になれるキレイなまちづくりをするためにごみの問題に取り組みました。大岡川でどのようなゴミが捨てられているか調べたり、川の掃除活動なども行いました。また、子どもゆめワールドではごみの分別も呼びかけました。

⑤ 学び舎ひまわり

女性力を使って男性を動かす (上大岡連合町内会 島みよ子)

女性たちを動かす。そして女性力を使って男性を動かす。防災や健康づくりなど様々な場面で多くの参加者を増やしていきます。

(3) 協働に地域づくりの目指すもの

「協働による地域づくり」は港南区の宝。区役所はこれからも地域の皆さまと一緒に取組を進めていきます。来年は「ふだんの暮らしを しあわせに」の基本理念を引き継ぐ「愛」のある福祉保健計画を皆さんと一緒に作っていききたい。これまでの素敵な取組を継続し、次代を担うこともたちに、いつまでも 住み続けたい ふるさと港南を一緒に築いていきましょう! (港南区長 齊藤貴子)

(4) 27 年度に向けて、地域で取り組む重点テーマと取組

ア 地域で取り組む重点テーマ

- ① 防災・減災 ②見守り・支え合い ③地域の魅力づくりと地域活動の担い手確保 ④健康づくり

イ 地域でのつながりを強めるための 3 つの方針

- ① 地域活動者どうしのコミュニケーションを充実させましょう!
 - 地区ごとに自治会町内会を中心に様々な地域活動者が集い、それぞれの取組や課題について、意見や情報を交換する場を年 1 回以上開催し、地域の様々な取組をより一層充実させます。
 - 地区定例会に活動団体の代表者が参加するなど団体間の協力・連携を促進します。
 - 住民の理解と協力を促すためのPRや誰もが気軽に参加できる工夫を行っています。
- ② 一人ひとりができる範囲で参加し、向こう三軒両隣に「お互いさま」の関係を築き、身近な地域での取組を進めていきましょう!
 - 防災・減災や見守り・支えあいの取組を通じて、単位自治会町内会を基盤とした連携・協力を進めます。
 - 第3期港南区地域福祉保健計画(地区別計画)の策定を通じて、地域のこれからのみんなで考え、より良くする活動を進めます。
- ③ 地域と行政などが一緒になってそれぞれの役割を考え、共に取り組みましょう!
 - 地域、区役所、区社協、地域ケアプラザなどがともに、地域について学び合う場(学び舎ひまわり)を充実させ、連携を強化します。
 - 区全体で地域づくりに関係する様々な団体の代表者が集い、それぞれの活動情報などを共有する場を充実させ、さらなる協働による取組を進めていきます。



3 アンケート結果（速報）

(1) 回答数/回収率 124件/35% (25)196件/56% (24)146件/49%

(2) 項目別回答状況

① 本日のフォーラムの満足度

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未回答
26年度	68(54.8%)	49(39.5%)		4(3.2%)	0(0%)	3(2%)
25年度	46(23.5%)	119(60.7%)	13(6.6%)	0(0.0%)	0(0%)	16(8.2%)
24年度	21(14.4%)	87(59.6%)	24(16.4%)	1(0.7%)	0(0%)	13(8.9%)

【評価理由（主な意見）】

＜満足（43件）＞

- いろいろな地域の活動がわかり、大変参考になった
- 映像を使い簡単で分かり易い。初めて参加したが大変良かった。
- 事例の詳細を聞きたいものがある。
- 皆様、安心・安全な地域づくりの為に大変熱心に取り組んで居られ、感動を覚えました。
- 各自治会・町内会・協議会等独自の企画・活動を聞けて、地域での交流・連携が必要であることを知る良い機会となった。
- 発表の時間がちょうど良かった。多様な活動を知る事ができた。
- 各地域の様々な取組みや熱い思いがとても伝わりました。
- 毎年充実した内容と高度な発表で分かりやすい。港南が住民を中心にどんどん発展していることが感じられる。

＜やや満足（14件）＞

- △ 日下連合・日下CPの事例は参考になった。限られた時間枠のなかでの苦労は理解できる。防災に偏っているように見える。高齢者のサギの実態も！（警察署の注意喚起コーナー）
- △ わかりやすい町会もありましたが、野庭住宅が最高でした。
- △ 事例発表が多すぎる。少なくして一つの発表をじっくり聞きたい。
- △ 1団体の発表時間が短時間でわかりやすい。でも発表団体が多くて3時間余りのフォーラムは疲れる。
- △ 他自治会での活動内容を知ることができ、有意義であった。

＜やや不満（5件）＞

- 学び舎卒業生のマイプランは理想的〔論〕過ぎる。現場の苦労を理解したマイプランを。
- 子育て支援の取組の発表がなかった
- 発表事例が行政主導・指導によるものが多い
- 事例発表の内容が報告だけで運営部分などがわかりにくく参考にしづらい。
- 大なり小なり各自治会でやっていることばかりで具体的な発見がなかった。

② 「協働による地域づくり」を充実させていくために、重要だと思うこと（3つまで選択）

1位	地域住民の理解と協力	99（2位）	5位	活動の場の確保	25（5位）
2位	地域活動の担い手（役員等）の確保	95（1位）	5位	活動資金の確保	25（6位）
3位	各種団体間の連携協力	63（3位）			
4位	行政職員等の理解と協力	27（4位）			

③ 今後、フォーラムで聞いてみたい地域での取組事例のテーマ（3つまで選択）

1位	見守り・支えあい活動	52（4位）	7位	防犯活動	22
2位	防災・減災	51（2位）	8位	青少年の居場所づくり	20
3位	地域活動の担い手確保	48（1位）	9位	健康づくり	9
4位	多世代交流活動	43（新規）	10位	子育て支援	13
5位	高齢者の居場所づくり	42（3位）	11位	地域住民と障害児・者との交流	12
6位	地域の活性化・イベント	35			

④ 本日のフォーラムで、参考になった事例、印象に残ったこと、自分の地域で取り組んでみたい事など。

【参考になった事例】

＜防災減災＞

上永谷町内会（1） 吉原中町内会（3） 野庭住宅第六町内会（4） 日下ケアプラ&連合（2）

＜見守り・支えあい＞

ひのみなみ見守りネット（7） 港南台かもめカフェ（8） 芹が谷福祉ネット（4）

＜魅力づくり・担い手確保＞

日野第三サポーターズ（12） やきいも&豚汁（4） 健康づくり歩こう会（1）

＜こどもフォーラム＞

笹下中学校区グループ（9）

＜学び舎ひまわり＞

上大岡連合 島さん（1）

【印象に残ったこと】

- 色々と参考になったことがありました。地域の力はすばらしいです。
- 各々大変熱心にやられていると思う。
- 各代表者の話し方が参考になり、我々の進め方にしたいと思います。
- 地域のリーダーの方々のご活躍を期待します。
- 藤田会長の話が大変心強く、町の活性化のもとと思った。うれしく感じました。
- 日頃の周囲とのつながりを大事にしていくことだということの実感。
- 様々な地域の特徴のある活動。その中でそれぞれ、ゆるやかに継続していることが、印象的でした。そして中学生の発表には、未来を希望できる最高の内容だと感じます。入場の際、お菓子を頂き、また休憩でコーヒーを頂く等、その場所が皆さんのほっとする時間になりました。
- 地域各々がそれぞれの創意工夫で地域力を高める工夫をしていることに興味を覚えました。地域の負の部分を利用して試みなど教えられるところがありました。
- 各地域の会長・リーダーの方々も熱意をもって取り組んでおられる。みなさんの努力に感心しております。
- 行事实施に当たっては”ゆるやか”に”楽しく”を考慮する必要を痛感した
- 出来ることを出来るときにというボランティアの基本が一番良いと思いました。
- 各地域の活動を参考にして、自分の地域では何が出来るかを考え直す良い機会であった。
- 地域では防災、高齢者いずれも地域の支えあいがキーワードである。地域が頼れるコーディネーターが必要では。
- 昨年より充実してきたような気がする。頑張れ港南区。

【自分の地域で取り組んでみたいこと】

- 自治会役員の枠を超えた人作り。組織作り。大変だけどね！
- 夏祭りを連合町内会で開催すること。
- 各団体との交流。
- 子育ても一段落したので、子供を通して色々な活動に協力したり、子供にも地域の役割を知ってもらおうべく、伝えたいし、参加を促したいと思いました。
- お店や事業者との連携。
- 高齢者・一人住まいについて 組長・班長さんの力をかりる。
- 一步一步地味な取組に努めていきたい
- 地域住民交流の場を作る

【その他】

- 町内会が昔のままなので、出来る限り分かりやすい区分けにして欲しい。
- 地域活動は個人では無理。各町内会員に連絡を周知させるには？ 全員が共通の認識を持つためのコミュニケーションを行うには？
- 地域によっては、集会所がなく、行事ができないところもあり、集会所の確保が必要。
- 地域防災拠点連絡協議会・区防災対策連絡協議会で討議から見える各地域の活動の様子が知りたい。→どのようなアイディアがある？
- 障害のある人や寝たきりになっている人たちの支援がもっとできるといいですね。
- 個人情報云々で自治会町内会の実態がつかみにくい。